

6月手賀沼定例探鳥会

日時 6月11日(日) 9:00~12:00

晴れ 微風 24℃

梅雨入り後の探鳥会としてはさわやかな気候で、31名の参加者がありました。

6月は鳥影が薄く観察できる鳥は限られてしまいましたが、カルガモ、ムクドリ、コブハクチョウなどが雛と共に休んだり採餌している姿はこの時期ならではのものです。湖面に鳥影がほとんどなく、遊歩道からの観察では湖面を観察する人は少なく、反対側の田んぼに双眼鏡を向ける人ばかりです。そうした中、第2機場からの遊歩道脇の田んぼでコチドリを多くの人が見ることが出来ました。恒例のハヤブサは残念ながら今回は観ることが出来ませんでした。最後は今日のお目当てのヨシゴイを観に、浅間橋に足を伸ばしました。幸い2~3回ヨシゴイが飛翔する姿を多くの人が見ることが出来ました。結局参加者数をわずかに上回る33種の鳥を観察でき、この時期としてはまあまあの探鳥会になりました。

<認めた鳥>キジ、コブハクチョウ、カルガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、ヨシゴイ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、オオバン、ホトトギス、コチドリ、トビ、サシバ、カワセミ、コゲラ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、オオヨシキリ、セッカ、ムクドリ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ 計33種 番外：カワラバト

<参加者> 計31名

(報告) 小澤淳宏